

第15回 京都府医師会 医療安全シンポジウム

基調講演

「インフォームド・コンセントの 本当の意味は？」

松村 由美 氏

(京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 室長)

特別講演

「よしもと現役最高齢 漫才師の健康術」

平川 幸男 氏

(Wヤング)



パネルディスカッション

パネリスト

山口 育子 氏(ささえあい医療人権センター COML 理事長)

原田 眞美 氏(主婦、京都府医師会 今の医療こんなで委員会 委員)

佐和 貞治 氏(京都府立医科大学附属病院副院長、医療安全管理部 部長)

松村 由美 氏(京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 室長)

[順不同]

座長

黒田 啓史 氏(京都府医師会 医療安全対策委員会 委員長)

医療機関を受診した際、お医者さんの説明は理解できていますか？お医者さんは難しい言葉を使っていませんか？よくわからなくても、つつい「はい」と首を縦に振ってしまうことはありませんか？あなたが受ける医療の主人公はあなたです。自分自身が受ける医療は、自分自身が納得したうえで決めたいものです。

今回のシンポジウムでは、どのようにすれば、自分が受ける医療を、できるだけ納得したうえで決定できるかについて、府・市民の皆さんと一緒に考えたいと思います。

「本当の意味での説明と同意をご存知ですか？」

安全な 医療とは？

先着300人
入場無料

日時

平成30年 4月22日(日)

午後1時30分～午後4時(開場12時30分)

会場

京都府医師会館 3F 310会議室

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町6

ご来館は公共交通機関をご利用ください。

〈電車でご来館の場合〉

●JR「二条」駅東ロータリー南隣

●地下鉄東西線「二条」駅よりJR連絡通路出口よりJR「二条」駅東側出口經由南へすぐ

当日は自由参加になっておりますので直接会場にお越しください。

多数のご参加をお待ちしております。



主催：一般社団法人京都府医師会 TEL.075-354-6101